

## 学会通信 (二〇一三年一〇月～二〇一四年一月)

### ◎学会員活動

加々美光行

『現代中国の矛盾と市民運動の可能性』(報告、『東アジア民衆の連帯を求めて』京都シンポジウム実行委員会主催、於キャンパスプラザ京都、二〇一三年十二月十四日)、『愛国』のタブーを超えて日中は関係の正常化を(対談、『世界』二〇一三年一月号)、『今、中国の何が問題か』(栄中日文化センター中国講座、二〇一三年一〇月九日)

河辺一郎

『内閣法制局長官と外務省』(『進歩と改革』二〇一三年一〇月号)、『シリアの化学兵器』(『進歩と改革』二〇一三年十一月号)、『秘密保護と国連特別報告者』(『進歩と改革』二〇一四年一月号)

川村亜樹

『アメリカを知るための18章―超大国を読み解く』(共著、大学教育出版、二〇一三年一〇月三〇日)、『アジアの大学のグローバル化と英語留学』(講演、摂南大学第九回英語教育フォーラム、二〇一三年一〇月二十九日)、『America in Kankuro Kudo's World: Pop Art and Intertextuality』(レクチャー、

Niles Gallery, University of Kentucky, USA、二〇一三年十一月一日)

黄英哲

『戦後台湾史への補填と証言―呉燕和自伝を読み解く』(学会発表、日本現代中国学会第六三回全国学術大会、於福岡大学、二〇一三年一〇月二十六日)、『近代台湾の経済社会の変遷―日本とのかかわりをめぐって』(共編、東方書店、二〇一三年十二月)

唐燕霞

『浅談社区自治中の居民委员会的作用―基於武漢、瀋陽的实地調査』(『社区發展理論與實務工作國際研討会』提出論文、於台湾元智大学、二〇一三年一月)

馬場毅

『孫文のアジア主義と日本(孫文的大亞州主義与日本)』(『孫学研究』第一五期、国立国父紀念館、二〇一三年十一月)、『近代台湾の経済社会の変遷―日本とのかかわりをめぐって』(共編、東方書店、二〇一三年十二月)、『東亜同文会のアジア主義の変遷』(愛知大学東亜同文書院大学記念センター主催国際シンポジウム『近代日中関係史の中の東亜同文書院』、於愛知大学名古屋校舎、二〇一三年十二月一日)

樋泉克夫

『地球規模で版図拡大する中国』(『エコノミスト』二〇一三年十一月二十六日号、毎日

新聞社)、『東南アジアの部屋』連載(『Foresight(電子版)』新潮社)、『華人企業家の夢と野望』連載(『Asai Market Review』重化学工業通信社)

松岡正子『大旅行調査からみる四川辺疆―二七期(一九三〇)巴蜀岷涪経済調査班「成都―松潘」日誌を読み解く』(愛知大学東亜同文書院大学記念センター『同文書院記念報』Vol.22別冊①)、『大旅行調査からみる四川辺疆―二七期(一九三〇)巴蜀岷涪経済調査班「成都―松潘」日誌を読み解く』(発表、国際シンポジウム『近代日中関係史の中の東亜同文書院』二〇一三年二月一四日)

